

平成 18 年度日本光学会奨励賞

本年度の日本光学会奨励賞は、堀 泰明氏（産業技術総合研究所計測標準研究部門，研究員）と渡邊恵理子氏（日本女子大学理学部，客員研究員）が受賞されることとなりました。なお，授賞式および受賞記念講演は，以下の通り Optics & Photonics Japan 2006 にて行われます。

日 時： 2006 年 11 月 9 日(木) 10：45～12：00

場 所： 学術総合センター（一橋記念講堂）A 会場（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

Optics & Photonics Japan 2006

期 日： 2006 年 11 月 8 日(水)～10 日(金)

場 所： 学術総合センター（一橋記念講堂）（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

主 催： 日本光学会，日本分光学会

問合せ先： OPJ2006 事務局

電話 03-5925-2840 Fax 03-5925-2913

E-mail: opj@opt-j.com

<http://www.opt-j.com/opj2006/>

詳細は本号の綴じ込みをご覧ください。

平成 18 年度日本光学会北陸信越講演会

北陸信越地区では，基礎から応用にわたる光関連の最新動向を紹介する講演会を年 1 回のペースで開催してきております。今回は，光技術の産業応用に焦点を当てて講演会を開催いたします。この分野にご興味をお持ちの方，あるいは最新の動向を知りたい方など多数の方々のご参加をお待ちしております。

テーマ： 光技術の産業応用最前線

日 時： 2006 年 10 月 25 日(水) 13：30～16：40

場 所： 新潟大学大学院自然科学研究科大会議室（五十嵐キャンパス自然科学研究科管理・共通棟，〒950-2181 新潟市五十嵐 2 の町 8050）会場の位置，交通手段などの詳しい案内は，<http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html> から入り，「研究科のご案内」→「大学へのアクセス」をご覧ください。

内 容：

13：30 「レーザ干渉によるウェハー表面形状測定装置」
木村俊之（アクティブ）

14：05 「パターン投影方式による内径測定器」桑原和寿
（第一測範製作所）

14：30 「スキャナーによる板金加工製品のパターン計測・検査装置」追立俊朗（戸塚金属工業）

15：00 休 憩

15：10 「自動車用ヘッドアップディスプレイの開発」高橋祐一（日本精機）

15：40 「広領域レーザ走査技術とその応用」新田 勇（新潟大）

16：10 「半導体露光装置（ステッパ）の現状と課題」王向朝（中国科学院上海光学精密機械研究所）

参加費： 無料

申 込： 準備の都合上，氏名，所属，連絡先を事前に下記にご連絡ください。

申込・問合せ先： 新潟大学工学部電気電子工学科

鈴木孝昌

〒950-2181 新潟市五十嵐 2 の町 8050

電話/Fax 025-262-7215

E-mail: takamasa@eng.niigata-u.ac.jp

平成 18 年度第 3 回ホログラフィックディスプレイ研究会

ホログラフィーの基本原理は 1948 年に D. Gabor によって発明され，1960 年のレーザーの出現を受けて，その後の数年で目覚ましい進歩と実用化を遂げました。とくに最近ではコンピューターの性能向上と普及，画像ディスプレイや微細加工技術の進展に伴い，新たな応用が期待されています。この発展のもとを築いたアメリカの Leith 教授とロシアの Denisjuk 教授が昨年から今年にかけて相次いで逝去され，国際学会でも記念講演会がいくつか計画されています。そこでわが国でも，両教授の論文から強い影響を受けてホログラフィーの研究を推進してきた研究者が集って，研究会と展示会を企画いたしました。会場は，関東平野の北西の端に位置し，絹織物で千年以上の歴史を持ち，現在はハイテクの拠点を目指しており，山紫水明の地である群馬県桐生市に設定しました。講演会場は斬新な建築スタイルを備え，展示会場は古い街並みの中核をなす歴史的な倉庫となっています。東京から 2 時間以内のところですので奮ってご参加ください。

日 時： 2006 年 11 月 10 日(金) 13：10～16：50

場 所： 桐生市民文化会館スカイホール B（JR 両毛線桐生駅または東武桐生線新桐生駅から徒歩 10 分）

主 催： 日本光学会ホログラフィックディスプレイ研究

グループ (HODIC), 群馬大学工学部電気電子工学科
後援: 計測自動制御学会 (申請中)

併設展: ホログラフィ展示会

11月10日(金)~12日(日) 10:00~18:00 桐生市
有鄰館塩蔵

プログラム:

- 13:10 「ホログラフィとデジタル技術」 山口一郎・横田正幸 (群馬大)
- 13:40 「ホログラフィックフーリエ格子の回折特性解析」 大木眞琴・佐藤甲斐・上崎省吾 (湘南工科大)
- 14:10 「計算機合成ホログラムを用いた複合機能光学素子の設計」 伊藤直 (群馬大)
- 14:40 「白色光再生計算機合成ホログラム」 吉川浩 (日本大)
- 15:10 休憩
- 15:20 「電子ホログラフィ研究の最近の取り組み」 佐藤甲斐 (湘南工科大)
- 15:50 「波長走査半導体レーザーを用いるホログラフィと応用」 石井行弘 (東京理科大)
- 16:20 「ホログラフィによる3次元空間を進む光パルスの観察」 久保田敏弘 (京都工繊大)

参加申込方法: 当日受付 (事前の申込は不要です)

参加費: HODIC 会員 無料, 非会員 2,000 円 (予稿集代),
学生は予稿不要の場合は無料。

問合せ先: 日本大学理工学部電子情報工学科 吉川 浩

Fax 047-467-9683

E-mail: hiroshi@ecs.cst.nihon-u.ac.jp

http://www.hodic.org/

第5回ポリュームホログラフィックメモリ技術研究会 「システム構築のための新技術と評価」

日時: 2006年11月28日(火) 研究会 13:30~17:10,
懇親会 17:10~18:30

場所: 東京大学生産技術研究所コンベンションホール
〒153-8505 目黒区駒場4-6-1

(京王井の頭線駒場東大前駅より徒歩10分, 小田急線
東北沢駅より徒歩10分, 小田急線・地下鉄千代田線
代々木上原駅より徒歩15分)

http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/map/index.html

主催: 日本光学会ポリュームホログラフィックメモリ
技術研究グループ

共催: TBOC (テラバイト光メモリ研究推進機構)

プログラム:

- 13:30 イントロダクトリートーク 志村 努 (東大)

13:40 「二光束角度多重ホログラフィックメモリにおけ
るチルト補正方法」 松村吉晋 (三洋電機)

14:15 「非同軸球面波多重ホログラフィックメモリ」 長
坂由起子 (シャープ)

14:50 「ホログラフィックメモリ評価の実際」 (仮題)
遠藤政男 (パルステック工業)

15:25 休憩

15:45 「ISOM/ホログラフィックメモリロードマップ
解説」 ISOM ロードマップ委員

16:40 「ポリュームホログラフィックメモリ・ワーキン
ググループ活動について」 志村 努 (東大)

17:00 クロージングリマーク 黒田和男 (東大)

参加費: 一般 4,000 円 (当日会場にてお支払いください。
領収書を発行します), 学生 1,000 円。いずれも研究
会予稿集を含む。*研究会終了後, 簡単な懇親会を予
定しておりますので, ぜひご参加ください。

申込: E-mail にて下記事務局までお申し込みください。

ポリュームホログラフィックメモリ技術研究会事務局
杉田知也 (松下電器産業)

E-mail: sugita.tomoya@jp.panasonic.com

ODF'06, Nara (5th International Conference on Optics-photonics Design & Fabrication)

日本光学会光設計研究グループは, バイオ科学のスペシ
ャルセッションを含む光学・フォトンクス設計と製造に関
する国際学会 ODF'06, Nara を開催します。科学的・技
術的な研究成果についての講演を多数予定しています。日
本古来のよさを醸し出す奈良の地で最新の技術を聴講し,
光学について熱くディスカッションしようではありませんか。

期日: 2006年12月6日(水)~12月8日(金)

場所: 奈良県新公会堂 (奈良市)

主催: 日本光学会光設計研究グループ

プログラム:

12/6(水) 午前: オープニング, プレナリー バイオメ
ディカルフォトンクス

午後: オプティカルデザイン/シミュレーショ
ン

12/7(木) 午前: オプティカルコンポーネンツ/デバイス
午後: オプティカルシステム, ポスターセッ
ション

12/8(金) 午前: オプティカルテクノロジー, クロージ
ング

午後: オプショナルツアー

参加費：11/6までの申し込みは、会員 35,000 円、非会員 35,000 円、学生 10,000 円、11/7以降の申し込みは、会員 39,000 円、非会員 45,000 円、学生 10,000 円。会員についてはホームページ参照。

申込方法：ホームページ上 (<http://www.odf.jp/>) で必要事項を記入の上、お申し込みください。

申込締切：2006 年 11 月 20 日

問合せ先：〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-8-1

プロメナ神戸 16F

(株)プロアクティブ リエゾングループ 林 剛志

電話 078-366-5050 Fax 078-366-5051

E-mail: odf06@odf.jp <http://www.odf.jp>

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒212-8582 川崎市幸区小向東芝町 1 (株)東芝 研究開発センター機械・システムラボラトリー
山本雄一郎

電話 044-549-2329 Fax 044-520-2057 E-mail: yuichiro@mssl.rdc.toshiba.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成18年度幹事(*常任幹事)

幹事長：	伊東 一良* (大阪大)	笹木 敬司* (北海道大)
副幹事長：	立野 公男* (日立)	
前幹事長：	黒田 和男 (東京大)	
庶務幹事：	吉田 文昭* (コニカミノルタオプト)	岡本 隆之* (理研)
	田中 哲* (防衛大)	豊田 晴義* (浜松ホトニクス)
	石橋 爾子* (ネオアーク)	鬼頭 勤* (NTT)
	生駒 晋也* (トプコン)	山本雄一郎* (東芝)
	麻生 修* (古河電工)	
『光学』編集幹事：	伊藤 雅英* (筑波大)	小野寺理文 (能開大)
『OR』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	石井 行弘* (東京理科大)
国際協力幹事：	小西 毅 (大阪大)	各務 学 (豊田中央研)
産学協力幹事：	藪本 浩利 (旭硝子)	藤井 秀雄 (ペンタックス)
将来問題担当幹事：	三宅 隆浩 (シャープ)	清水 賀代 (日本女子大)
電子化担当幹事：	的場 修 (神戸大)	伊藤 達男 (松下電器)
事業・企画担当幹事：	氏家 知子 (ニコン)	矢口 博久 (千葉大)
	佐藤 康郊 (富士ゼロックス)	本多 徳行 (キャノン)
	板橋 彰久 (リコー)	近江 雅人 (大阪大)
	武山 哲英 (オリンパス)	高橋 進 (凸版印刷)
	吉川 宣一 (埼玉大)	岡嶋 克典 (横浜国立大)
	岡本 淳 (北海道大)	松浦 祐司 (東北大)
	田代 発造 (富山大)	鈴木 孝昌 (新潟大)
	西澤 典彦 (名古屋大)	和田 健司 (大阪府立大)
	岩田 哲郎 (徳島大)	入江 正浩 (九州大)